

日 付	令和7年4月15日
担当所属	山梨県立吉田高等学校
担当者名	教頭 河西秀章
連絡先	0555-22-2540 (内線 1250)

吉田高校 第14回科学の甲子園全国大会で総合成績第10位入賞 及び帝人賞受賞

※帝人賞とは女子3名以上を含むチームの中の第1位最優秀賞

○第14回科学の甲子園全国大会

日時 令和7年3月21日(金)～24日(月)
場所 茨城県つくば市(つくば国際会議場)
参加 山梨県立吉田高等学校理数科2年生(8名)
結果 総合成績第10位入賞(山梨県勢ベスト10入りは12大会ぶり)
企業特別賞 帝人賞受賞(女子3名以上を含むチームの中の第1位最優秀賞)

競技の種類

・筆記競技

物理、化学、生物、地学、数学、情報について取得した知識を活用する問題に取り組む。
教科・科目の枠を超えた、融合的な問題も出題され6人1チームで競い合う。

・実技競技

3～4人1チームで、ものづくりの能力、コミュニケーション能力などを用いて課題解決能力を競い合う。

今年度の実技競技課題

① スマホのセンサー

スマートフォンに搭載されている加速度センサーの位置を探す

② 世界最大のウイルスを探せ!

世界最大のウイルス(パンドラウイルス)のDNAを手動PCRと電気泳動で検出し、関連する筆記問題に解答する

③ フライホイール大作戦～回転エネルギーを操ろう!

制作した機体(自ら設計・作製した3Dプリンタ製の部品を使用)でレースを行いタイムを競う

大会に向けた生徒たちの取組

- ・実技競技課題について、DXハイスクールで導入した3Dプリンターを駆使し、チームで思考錯誤を繰り返した。その結果、当日の得点源となり、好成績に結びついた。
- ・帝人賞では、「女子生徒が活躍するチームの中で最も優れた成績を収められました。官民あげて理系女子の育成および活躍を推進する中、女性活躍推進に取り組む企業としてこれを賞します」と評価された。

○次のとおり取材に対応します。取材を希望される場合は、事前に連絡をお願いします。

- (1) 日時: ご相談ください。(生徒の登校日に合わせて調整いたします)
- (2) 場所: 吉田高等学校 (富士吉田市下吉田6-17-1)
- (3) 連絡先: 吉田高等学校 担当 教頭 河西秀章

電話 0555-22-2540

FAX 0555-22-2542